

# 既設盛土一体化橋梁

基礎・土構造研究室

- ◆ 鋼桁と橋台を一体化することで支承部のメンテナンスが不要となります。
- ◆ 橋台と背面盛土を地山補強材で一体化し、橋台の耐震性を向上可能です。
- ◆ 上記により、営業線下で既設鋼桁の再生・橋台の耐震性向上が可能です。

□ 概要 既設盛土一体化橋梁とは、橋台と背面盛土を地山補強材によって一体化し、鋼桁の桁端部をコンクリートで固め、桁と橋台を一体化する工法です。既設の鋼桁を再生しつつ耐震性を向上させる工法で営業線下での施工が可能です(図1)。

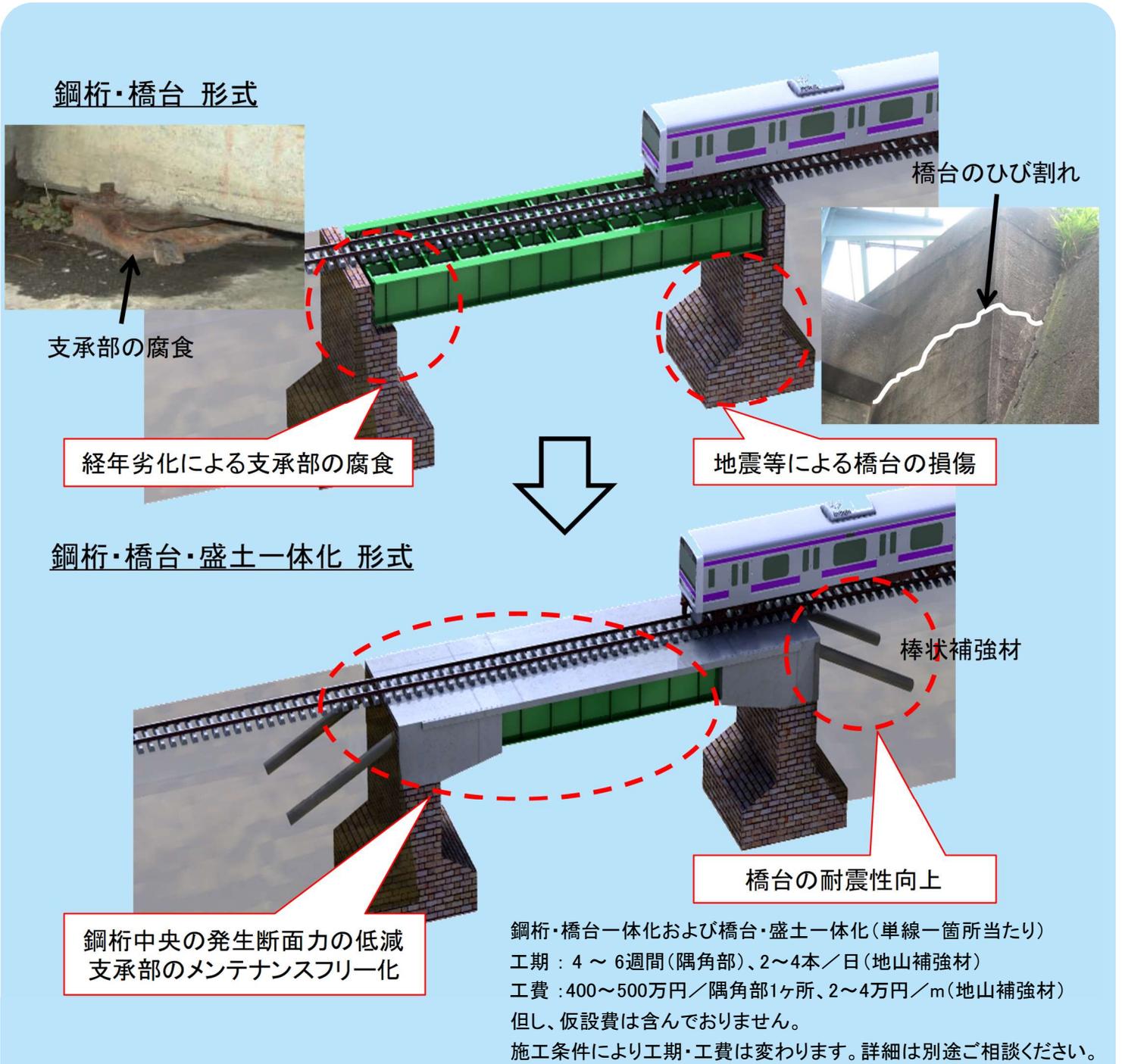


図1 工法イメージ

※国土交通省の鉄道技術開発費補助金を受けて実施しました。

※問合せ先: 基礎・土構造研究室 TEL:042-573-7261 FAX:042-573-7248  
鋼・複合構造研究室 TEL:042-573-7280 FAX:042-573-7369